

教会歴史にバランスよく取り組む

七十人のスティーブン・E・スノー長老は次のように述べています。



「良い情報、悪い情報、真実の情報、誤った情報など、さまざまな情報をインターネットから簡単に取り出せるようになりました。その中には教会歴史に関する情報も含まれています。教会歴史についての情報をたくさん読むことができますが、大切なことは、読んだ内容を文脈の中で理解することです。オンラインの情報の一部が抱えている問題は、それが文脈から切り離されており、全体像が分かりにくいという点です。

教会を困らせようとする情報は、ほとんどの場合非常に主観的で、不当です。わたしたちは、より客観的に当教会の信条や歴史について記した情報源を求めべきです。一部のウェブサイトは非常に悪意があり、物議を醸すような形で情報を発信します。教会員であるなしにかかわらず、広く認められていて評判の高い歴史家がかかわっている情報源を探しましょう。

若い人の中には、インターネット上の反モルモンの資料に驚き、ショックを受ける人がいます。そのようなものに負けない強さをまだ身に付けていないためです。将来起こることに対して自分自身を備え、強めるという霊的な側面に十分な時間を割いてこなかったかもしれません。突如困難な経験が襲ってきたときには、いつも言われている基本的なことを行うことが重要です。すなわち、継続して聖文を研究し、祈りを通して天の御父と意義深い交わりを持つことです。これらの基本的なことにより、人はあらゆる困難に備えることができます。オンラインで偶然目にする反モルモンの記事にも備えることができるのです」。(“Balancing Church History,” New Era, 2013年6月号, 21–22)

教会歴史にバランスよく取り組む

七十人のスティーブン・E・スノー長老は次のように述べています。



「良い情報、悪い情報、真実の情報、誤った情報など、さまざまな情報をインターネットから簡単に取り出せるようになりました。その中には教会歴史に関する情報も含まれています。教会歴史についての情報をたくさん読むことができますが、大切なことは、読んだ内容を文脈の中で理解することです。オンラインの情報の一部が抱えている問題は、それが文脈から切り離されており、全体像が分かりにくいという点です。

教会を困らせようとする情報は、ほとんどの場合非常に主観的で、不当です。わたしたちは、より客観的に当教会の信条や歴史について記した情報源を求めべきです。一部のウェブサイトは非常に悪意があり、物議を醸すような形で情報を発信します。教会員であるなしにかかわらず、広く認められていて評判の高い歴史家がかかわっている情報源を探しましょう。

若い人の中には、インターネット上の反モルモンの資料に驚き、ショックを受ける人がいます。そのようなものに負けない強さをまだ身に付けていないためです。将来起こることに対して自分自身を備え、強めるという霊的な側面に十分な時間を割いてこなかったかもしれません。突如困難な経験が襲ってきたときには、いつも言われている基本的なことを行うことが重要です。すなわち、継続して聖文を研究し、祈りを通して天の御父と意義深い交わりを持つことです。これらの基本的なことにより、人はあらゆる困難に備えることができます。オンラインで偶然目にする反モルモンの記事にも備えることができるのです」。(“Balancing Church History,” New Era, 2013年6月号, 21–22)

